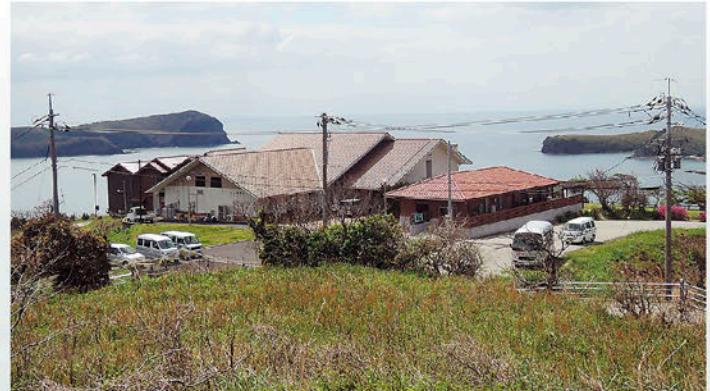


「広報」 ちふ



4月16日快晴の中、ホテル知夫の里の横にレストハウス神島が完成し、餅まきなどで盛大に祝いました。レストハウスを利用したグラウンドゴルフの強化等により、健康人口と観光収益の増加による村の活性化を図ります。

2016
5
vol.204

- 2~6 施政方針演説
- 7~8 一般質問
- 9 予算説明
- 10 野だいこん祭
- 11 お大師参り
- 12 入学・卒業・教職員紹介

- 13 ニューフェイス・Uターン紹介
- 14 小中一貫教育
- 15 観光振興の島をめざして
- 16 活性化協議会
- 19 戸籍コーナー
- 20 知夫の宝

平成28年度村長施政方針



平成28年3月定例会の開会にあたり、諸議案の説明に先立ちまして、村政運営の基本的な考え方と目標に向けた各種取り組みの考え方・進め方、並びに、平成28年度の主要な事業及び施策の概要等について、所信の一端をふまえたもので申し述べさせていただきます。



はじめに

先ず全国離島振興協議会で要望を続けてきた諸問題・課題等の内、有人国境離島特別措置法案が、この度制定される運びとなりましたので、離島航路運賃の低廉化等について、いい形で島民や、島に訪れる人々への負担軽減がなされるものと、大いに期待するところであります。ただ、その実施方法・時期等についてはまだまだ不透明でありますので、隠岐の島町と西ノ島町と知夫村の3カ町村は、少しでも早い段階で島民に対する、負担軽減を行っていく必要があるという統一した考え方のもと、4月から島民に限つて、往復1600円の隠岐航路運賃の低廉化を図つていく考えであります。

村政運営の基本的な考え方

知夫村においては「健康で和やかで誰もが安心して暮らせる島、そして、活力ある島づくり」を村の目標として、昨年に策定された「知夫村まち・ひと・しごと創生総合戦略」と「第5次知夫村総合振興計画」に則り、島の魅力アップと地域資源を生かした雇用の場の創出や、島留学等を一体的に推進して、社会動態人口の増加を図るとともに、今知夫に暮らす島民の皆様が、元気で明るく安心して暮らせるような、各種施策と地域振興の充実を目指して、効果的且つ効率的な執行と、公平で思いやりとスピード感をもち

ながら、積極的に形に表して行く考え方であります。

又、高齢者を中心にもっと健康的な体作りが実践できていると自他ともに認められる、グラウンドゴルフについて、この度、ふれあい広場横に『レストハウス神島』が完成の運びとなりましたので、これを有効に活用し、村内外を対象とした大会等の開催を増やすことで、新たな会員を募って、健康体人口の拡大を図つて行く必要があると考えるところであります。

又、高齢者を中心にもっと健康的な体作りが実践できていると自他ともに認められる、グラウンドゴルフについて、この度、ふれあい広場横に『レストハウス神島』が完成の運びとなりましたので、これを有効に活用し、村内外を対象とした大会等の開催を増やすことで、新たな会員を募って、健康体人口の拡大を図つて行く必要があると考えるところであります。

又、高齢者を中心にもっと健康的な体作りが実践できていると自他ともに認められる、グラウンドゴルフについて、この度、ふれあい広場横に『レストハウス神島』が完成の運びとなりましたので、これを有効に活用し、村内外を対象とした大会等の開催を増やすことで、新たな会員を募って、健康体人口の拡大を図つて行く必要があると考えるところであります。

健康で和やかな取り組みについて

知夫村健康で楽しい村づくり推進協議会が策定している、健康長寿ちぶ推進計画の各種行動目標を積極的に推進していくことで、島民一人一人が自らの健康管理に留意するようになり、健康体が実感出来るようになれば、医療費の削減だけでなく、経済活動等においても、様々な波及効果が生まれてくるものと考えるところであります。

又、平成25年4月から各地区の婦人の方々を中心とした、楽しみながらの健康作りと地域の連携強化を図つていく、健康推進クラブの取組みについては、更なる参加者の増加を図ることもに、参加者の心身の改善効果が表れてくるよう、引き続き補助の継続と必要であれば人的支援も行つていく考え方であります。

安心して暮らせる島づくりの取り組みについて

島民の健康を預かる診療所の運営については、平成27年度は島根県からの派遣医師を中心に対応する一方で、新たな医師確保に向けて全国発信してきましたが、今までのところ応募者がいない為、引き続き島根県に医師派遣の要請をし、今年度については既に内諾を得てているところであります。又、看護師確保については、昨年に2名の応募があり、両者と

島民の健康を預かる診療所の運営については、平成27年度は島根県からの派遣医師を中心に対応する一方で、新たな医師確保に向けて全国発信してきましたが、今までのところ応募者がいない為、引き続き島根県に医師派遣の要請をし、今年度については既に内諾を得てているところであります。又、看護師確保については、昨年に2名の応募があり、両者と



も4月からの採用を決定し、診療所と招福苑にそれぞれ配置する予定としています。

歯科診療所の運営については、これまで長い間、鳥取医大からの派遣医師により運営してきましたが、4月からは民間病院に勤務していた、長久保健師の夫「長久宗弘氏」を、契約による村職員として採用することに決定していますので、今後は長く知夫村民とふれ合いながら、誰からも慕われるような存在になっていたいと願っていました。尚、長きに渡って勤めていただけるよう、歯科医師住宅の建設に向け、今年度に於いて用地取得を行っていく予定としています。

高齢者福祉センターを中心とした島民の安心作りについては、今年度に於いて看護師1名を「招福苑」に出向させ体制強化の一端を担つて行く考えであります。こうしたことを利用者や利用者の家族の方々から「入所して良かった・させて良かった」と言つてもらえるような施設運営に努めるとともに、要介護者等の人口流出に歯止めをかけていく考えであります。



未来の担い手づくりの取り組みについて

昨年度から実施した保小中一貫教育の取り組みについて、関係者からは子供たちの成績や、協力し合う姿勢などにさっそく一定の効果が表れてきたと報告を受けたところであります。

又、総合戦略策定委員会からは、島外からの島留学の推進が、この島の一番の目玉として策定されたところであり、先日には山村留学の指導等に長年携わる講師を招いて、「教育による村づくりの挑戦」というテーマで教育フォーラムが開催され、多数の村民の皆様にもご清聴いただいたところであります。その実施に向けては、かなりの多難が予想されるものの、知夫村の未来を創設して行くには、必ず必要なことであるという共通認識のもと、今年度に於いては、校舎のバリアフリー化と老朽箇所の修繕の実施と、大規模改修に向けた調査設計を行つていき

ます。又、教育コーディネーターを採用し、島留学生の受け入れ態勢等を早期に確立していくとともに、知夫の魅力アップと島外からの児童生徒募集等に取り組んでいく予定であります。

又、小学生を中心としたレスリングクラブや書道教室等に使用してきた、旧発電所のタヌキ道場と児童館の建替えについては、砂防指定や傾斜地等の諸条件から、新築には規制が掛かるとのことですので、その対策も含めて県関係部局と相談しながら、今年度に於いて補助金等の確保も含めた実施工画書の作成をしていきたいと考えております。



産業振興について

村の主要産業である、水産業と畜産業、並びに、観光業における現状と今後にむけての振興施策等について説明いたします。

(水産業の振興策等について)

- 知夫の網漁の大半を占めていた沖合の回遊魚が減少し、近年は沿岸性を好む魚に様変わりしてきたため、規制基準の変更を求めてきましたが、この度、やっと知夫沖合における規制緩和が認められましたので、今後、漁業者の出漁意欲が再燃し、水揚げ量が増加していくことを期待しています。
- このところ安定した販売が展開でき

- 板ワカメと塩蔵ワカメ生産については、加工販売を受け持つ連携企業から、いずれも生産量の大幅拡大を請われているとのことですので、関係漁業者数や漁業生産額の増加が望めるとともに、自然豊かな知夫の天然ワカメを、全国各地にPR出来るものと期待するところであります。

- 拡大による経営の安定と新規着業者の就業機会の増加を図るため、今年度に於いてイワガキ筏5基を設置します。
- 漁獲物の海上輸送費を軽減していくことについては、今年度も引き続き離島活性化交付金を利用し、国・村それぞれ1/3ずつを負担し、漁業者の負担軽減を図ります。
- 資源量の増加を図ることについては、これまでと同様に離島漁業再生交付金事業を利用して、藻場の造成による魚貝の生息環境の向上と、アワビや赤水等といった高級食材の稚貝稚魚の放流を継続実施していく考えであります。
- 魚価の向上と安定した雇用の場の確保を考慮した、特産品の生産から販売を展開する第6次産業化の創設に向けて、高度鮮度保持施設と一体化した加工場建設の詳細設計から運用計画、及び、補助金獲得等に取り組んでいく考えであります。



- 仁夫地区から古海地区間にかけての中牧基幹道路を、県営によるふるさと農道事業で整備するとともに、村が行う草地畜産基盤整備事業等により、取付道路や草地整備及び必要関連施設の整備も並行して行い、出来るだけ早くに中牧の利用価値向上を図ったうえで、放牧の分散化による崖落ちや行方不明の減少と発育向上による受胎率や市場価格等の向上に期していく考えであります。
- 居島牧等の放牧環境の改善について察しながら実施に向けた取り組みを行っていくとともに、漁業者間だけでなく観光等との連携も図りながら、持続可能な新たな事業創出に取り組んで行く考えであります。これらを推進することで、漁業生産額の増加と後継

- していくことで、崖落ちや行方不明の早期改善と、放牧期間延長等による生産コストの低下を図つていく考えであります。
- 薬剤購入補助によりダニを徹底駆除していくことで、ひいては病気発生原因の減少や受胎率、及び、市場価格の向上にもつながつてくるものと考えるところであります。
 - 農家の安定経営に資するため村有牛3頭の貸付補助を行います。
 - 主に冬飼時の粗飼料購入に掛かる海上輸送経費を、離島活性化交付金を利用し国・村で2/3を負担し、農家の負担軽減を図ります。
 - 農家の確保を図る施策として、新規就農者の定着支援を行っていきます。



- するものと考るところであります。
- (観光業の振興施策について)
- 平成25年9月に世界認定を受けた隱岐ジオパークが、昨年11月にはジオパークの認定機関であるユネスコの正式事業に格上げとなり、世界遺産並の価値が認められたことで、いよいよ観光客の数が増加してくるものと期待するところであります。
 - その魅力を最大限引き出す方策として、環境省や島根県及び隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会等の応援をいただきながら、ジオガイドの養成や赤壁等の既存観光地の魅力向上と、松養寺付近を中心とした探索型観光への取り組みや、高平灯台付近や島津島など、新たな観光スポットの開拓と整備、並びに、新たに建設される来居港ターミナルに隠岐諸島の大地の成り立ちから、ジオパークの見どころや魅力等を展示発信して行く考えであります。
 - 観光協会と民間との連携強化により、シーカヤックやサイクリングなどの体験型や遊興型等への取り組みと併せて、インストラクターの養成をするとともに、新たな宿泊施設の着業者を募つてていきます。
 - 老朽化し放牧場との隔離効果が低下している、アカハゲ山頂付近の木柵の新替、及び、遊泳客の安全対策向上の為、塩害で傷んでいる渡津道路

の転落防止柵を修繕します。

- 環境省が行う赤壁道路と休憩所整備、及び、国県が行う島津島遊歩道整備に係る用地取得等を村で行います。

これらの施策を推進することにより、観光客の入込数と滞在日数を増やすことが出来るものと思うところであります。

(定住事業の推進について)

- 出郷者や田舎暮らしに興味のある人が、U-J-Iターンの弾みになればという考え方のもと、これまでどおり、住宅改修支援や産業定着者生活支援制度を継続します。
- 若年層の人口増加と定着を図る施策として、子育て支援奨励金、及び、結婚祝い金制度を継続します。
- 子育て支援の一環として、保育所園児に対する保育料の1/2軽減措置を行います。又、子育て支援医療費の助成を高校生まで拡充していきます。
- 定住者等に対する住宅不足を補うため、今年度に於いては古海地区に4戸集合による公営住宅を建設するとともに、空き家改修による住宅整備も行います。



(安全安心で快適な環境作りについて)

- 一昨年から開始した朝の村営バスの運行については、更なる村民の利便性の向上にむけて努力していく考えであります。
- JA知夫支所の事務所新築に伴い、地元野菜等の産地直売所が開設されるよう、建設費の一部を補助します。

● 生活環境の向上を図るため、集落付近の道路等の危険木の計画的伐採、及び、主要村道等の雑草・雑竹木を順次伐採除去していきます。

● 道路橋梁の維持修繕等については、緊急順位の高いものから詳細調査と修繕を並行して行います。又、地区要望等のあつた個所についても、緊急性の高いものから対策工事を行っています。

● 村道長尾線の波返し護岸の長寿命化を図るため、修繕工事を行います。

● 通行の安全向上を図るため、村道仁夫線の改良を行います。

● 水道水の安定供給を図るため、郡淨水場及び配水池の機能向上に向けた調査検討を行います。

(職員の採用等について)

- 村職員の新規採用については、昨年から今年にかけての試験で合格した一般行政職2名と看護師2名並びに、保育士1名を採用決定し4月から勤務予定であります。又、今年度から隠岐の島町に事務所を置く協議会に2年間と、松江市に事務所を置く島根県後期高齢者医療広域連合に3年間、それぞれ1名の職員を出向させていく考えであります。
- 尚、今年度における新規採用は一般

かります。

- 海岸漂着ゴミについては、昨年度と同様に春先の穏やかな時期から着手して、島全体の海岸をきれいにしていく考えであります。
- 薄毛公営住宅の長寿命化を図るために、外壁の改修工事を行います。

(特別会計における安全安心な取り組みについて)

● 老朽化した高速艇ちぶのエンジン2基を新替し、安定した救急搬送等の運航に供します。

● 血液の分析スピードと機能向上の為、診療所の血液分析装置を更新します。

● 実施については島根県に発注及び施行管理を委託し、今年度中に駐車場までの連絡道路と遊歩道、及び、休憩所を含めたトイレ工事を完成を決め、実施設計を終えたところであります。

● 実施については島根県に発注及び施行管理を委託し、今年度中に駐車場までの連絡道路と遊歩道、及び、休憩所を含めたトイレ工事を完成させしていく予定としております。

(環境省及び県自然公園課事業)

- 環境省及び県は島津島の最南端である大頭からの夕日や眺望は、知夫の観光に新たな光と幅を持たせることが出来るとして、島を縦断する遊歩道と四阿等を計画し、年度内に実施完成させる予定であります。
- 県は高平山からの眺望は、赤ハゲ山・赤壁に匹敵するぐらい素晴らしいものがあるとして、登頂道路の整

国直轄及び県営事業等について

国直轄及び県営事業の今後の実施予定等について、国・県の考え方を報告します。

行政職1名を予定しています。

備に向けた実施詳細設計を進めていく予定であります。

(漁港及び水産関係事業)

- 知夫漁港郡岸壁から診療所前付近の海面の静穏度向上に向けた、大江尾崎防波堤（120m）の延伸については、昨年度から堆積土砂部分の地盤改良に着手し、今年度に於いても引き続き同工種を行う予定でありますが、その後は県内他の重点整備個所に集中投資する必要があると言ふことで、1～2年予算配分が望めない予定であります。
- 郡地内の漁港臨港道路に架かる橋梁の新替え及び長寿命化と、波返しの補修などの機能保全事業については、今年度は農協横橋梁の橋台のクラック補修と床板の架け替え工事、並びに、修繕が困難なハト食堂横の橋梁を、新たなものに付け替える予定であります。
- 多沢湾に架かる汐見橋については、完成から10年が経過し耐震機能を含めた現況調査を行う予定であります。
- 回遊魚の餌集を目的とした大型魚礁については、一昨年から知夫漁港沖合の漁場造成を行つてきましたが、今年度において完了する予定であります。

(農林関係事業)

- 仁夫奥から古海地区に抜ける約1.8kmのふるさと農道整備については、登記を終えた仁夫側から工事に着手していく予定であります。

kmのふるさと農道整備については、登記を終えた仁夫側から工事に着手していく予定であります。

の古海側の用地取得、並びに、登記事務を行つていく予定であります。

● 集落付近にはびこる竹林を減らす施策として、収穫用材（くぬぎ）等に変えていくことが出来ないか実証実験を行つていく予定であります。

● 集落の上流にある荒廃化した林地を、適正な状態に施し、水源涵養力と防災力を高めていく為の、取り組みの準備を進めていきます。

(土木関係事業)

- 来居港の改修については、隠岐汽船フェリー、及び、フェリーどうぜんの接岸岸壁改修と、エレベーターやギヤングウェー、及び、身障者用トイレ等を完備した新ターミナルを、平成28年度当初から着手して翌年度に於いて完成させる予定であります。
- 来居→古海間の県道改良工事については、予算配分の関係上、現在工事区間となつている部分のみの完成となり、残りの古海側については一時休止の予定であります。
- 土石流の恐れのある東大谷地区については、砂防ダム設置に向け今年度機能回復を含めた維持修繕補修を行つていく予定であります。
- 土石流の恐れのある東大谷地区については、砂防ダム設置に向け今年度機能回復を含めた維持修繕補修を行つていく予定であります。

平成28年度一般会計当初予算案の概要について

予算総額は、15億215万6千円で、前年度に対し8423万2千円、率にして5・9%の増額予算であります。増額となった主な理由は、道路及び港湾改修等に向けた調査・工事と観光地の安全対策工事、並びに、庁舎内空調の新替設備経費等を新たに計上したことによるものであります。

歳出予算の内、主な実施事業及び予算計上額は、草地畜産基盤整備事業に3152万3千円、赤ハゲ山木柵等安全部門事業に1055万円、漂着ゴミ対策工事に4000万円、道路橋梁等修繕工事に1000万円、村営住宅改修等工事に880万円、空家改修及び公営住宅建設整備に9098万円、役場庁舎内空調設備更新工事に1101万6千円等であります。

委託料では、道路及び港湾改修測量調査設計に4840万円、学校大規模改修設計に1237万7千円等であり、負担金補助では、消防等隠岐広域方針といたします。

に於いて現地詳細調査を行つていい予定であります。

● 県道における災害発生の恐れを未然に防ぐため、多沢工区の災害防除に向けた調査を行つていく予定であります。

又、特別会計6事業に対し繰出金を合計で1億7141万9千円を計上しております。

歳入予算の内、主な予算項目及び予算計上額は、村税及び譲与税等6761万1千円、普通及び特別地方交付税7億2000万円、国県支出金で2億3540万円、辺地債及び過疎債等の起債借入額で2億7183万5千円であり、予算不足分の1億3100万円は減債基金を取り崩して繰入金に計上しております。

以上、村政運営に対する私の所信と、平成28年度の主要な施策等の概要について申し述べさせていただきましが、これらの速やかな実現に向けて、職員はもとより関係機関とも連携を密にしながら、全力傾注して参る所存でございますので、議員各位はもとより村民の皆様におかれましても、一層のご指導ご鞭撻、並びに、ご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げまして平成28年度の施政方針といたします。

連合負担金に4545万2千円、島前内航船運航及び島前病院負担金に4278万5千円、ふるさと農道整備負担金に1500万円、JAちぶ事務所建築工事補助金に1485万4千円、隠岐航路の料金低廉化に450万円等であります。

井尻議員からの『次期村長選挙について』の一般質問にお答えいたします。



早いもので私が村長に就任して3年と4ヶ月が経過し、残された任期もあと8ヶ月となりました。

就任当初は4年あれば、自分の考える知夫の未来に向けた、それなりの形を表わすことが出来るのではと考えておりましたが、諸問題や課題等は山積しており、知夫村まち・ひと・しごと創生総合戦略会議からの答申や第5次総合振興計画等も含めた、知夫の未来に向けた形を作っていくことについては、まだまだ道半ばにも至つておりません。

その未来への形作りに賭ける私なりの思いを、先頃、選対を受け持つていただきました皆様に諮り、支持の同意と激励をいただいたところでありますので、もし8ヶ月後に村民の皆様からのご支持を頂けるのであれば、次期村政もしっかりと担わせていただき、施政方針で述べた村政運営の基本的な考え方の理念に基づき、知夫村の未来作りに全身全霊をかけていく考えであります。

次年度にむけては施政方針で述べたとおり、環境省や県直営事業により、赤壁周辺や島津島等の観光地の魅



議員の指摘される多様化する住民のニーズへの対応について一例として地区掃除等のことについて言わせてもらいます。これまで行つてきた、ジオガイドの養成講座等については、日本ジオパーク認定後に現地講座も含めて5回開催し、世界ジオパーク認定後には、ジオ推進協による養成講座を9回、環境省によるエコツアーガイド養成講座を5回、西ノ島町の口村先生による現地講座を2回の他、NPO法人隠岐ぜんむらによる養成講座を12回と、外国人対応講座を2回、しまねマイスによるサイクリングモニターを1回、隠岐の国商工会支援によるシーカヤックのモニター体験講座を5回など、これまでに様々な形で40回以上開催していますが、残念ながら、まだ知夫村にはガイドクラブやツアーラインストラクタークラブといった形のものが立ち上がりませんので、28年度中には何とか形を作りあげ、利用していくただく観光客等がその説明と景色等に満足し、口コミでも知夫の良さ・素晴らしさが広がっていくよう取り組みを強化していく考えであります。

今どの地区も高齢化の進行による、元気人口が減少してきており、治下掃除等の範囲も年々縮小してきていましたが、その分は村が対応します。一部の人から、「村が全部したらいだわい」というような声も聞こえて来ています。

並河議員からの『隠岐世界ジオパーク認定後の取り組みについて』の質問にお答えいたします。



隠岐ジオパークは、『隠岐の大地の成り立ちや独自の生態系、そして人の営み』といった地域資源を観光や教育・科学の振興に活用することを目的に発信し、平成21年10月28日に日本ジオパークに認定され、そして、世界に向けても発信し、平成25年9月9日に世界ジオパークの認定を受けました。

更に、昨年11月17日には、世界ジオパークがユネスコの正式事業に認められたことで、世界遺産と同等の位置付となり、その認知度を向上させるため名称を、「隠岐ユネスコ世界ジオパーク」と改めたところであります。

この流れの中で、本村はジオ推進協や国県等の応援を受けながら、ジオガイドの養成講座や遊興型観光へのガイド養成モニターツアーガイドマニュアル・観光マップ等の作成といった、ソフト面を充実させていくとともに、看板等の設置やアカハゲ山トイレの改修等、ハード面の整備も進めてきたところであります。

これまで取り組みも強化して行く考えであります。

力化向上と新規開拓等に取り組むとともに、村事業としてシーカヤックやサイクリングなどの、遊興型観光への取り組みも強化して行く考えであります。

小新議員からの『行政の在り方にについて』の一般質問にお答えいたします。



このことこそが、小さな島国・知夫村の礎を築いてきた原点ではないかと思うところであり、何でもかんでも、今の時代のニーズだ、都会的住民のニーズだと言う発想のもとに安易に変えていれば、知夫らしさの象徴である人情の島の魅力が消え、いざれしつぶ返しが来る節が訪れるのではないかと思われます。

今どの地区も高齢化の進行による、元気人口が減少してきており、治下掃除等の範囲も年々縮小してきていましたが、その分は村が対応します。一部の人から、「村が全部したらいだわい」というような声も聞こえて来ています。

いますが、私は古老人の教え「知夫の良さ」を尊重しつつ、柔軟な対応をしていきたいと考えていますので、今地区で出来る事はなんなのかということを大事にしていただきたいと思つて

故に、そんなに無理をしなくとも結構でございますので、出来る範囲のところは、今後も地域で受け持つていただきたいと考えています。

先人達のこういつた熱い思いや、強い助け合いの精神があつたからこそ、今も入会権による公共放牧場の形や、アカハゲ山の名垣など、知夫の産業や観光を支える、この素晴らしい財産を残すことが出来てはいるのではないかと、改めて先人達のご労苦に対し、心より感謝を申し上げるものでござります。



議員、議会の活動日誌

2月

- 全員協議会
はぴこセミナー
月例監査
大はぴこ会議
竹島の日
議長会

3月

- 島前高校卒業式
 - 全員協議会
 - 中学校卒業式
 - 小学校卒業式
 - 月例監査
 - 隱岐広域連合議会
 - 駐在所連絡協議会
 - 交通安全協会支部長会
 - 定例議会
 - 隱岐ジオパーク総会
 - 島前町村組合議会
 - 国保予算

4月

- 島前高校入学式
 - 中学校入学式
 - 小学校入学式
 - 春の交通安全街頭指導
 - 月例監査
 - 全員協議会
 - 野大根祭り
 - 自転車教室（小・中）
 - 知夫教育魅力化プロジェクト
 - 島前町村組合監査

意識の向上や、職員間或いは課を跨いだ連携の強化、村の現状における危機意識の醸成等については、毎月開催している職員会議や課長会議の席で話し合い、それなりに進歩しているものを感じてはいるところであります。

更には職員各々の技能能力や意識向上の在り方等について、担当職種ごとに、県等に於ける研修会や講習会等で研鑽を重ねていますので、経年ごとに進歩していると思っています。

ただ、現状に満足している訳ではなく、職員一人一人が常に公務員としての意識の向上心と、知夫村に於ける

人口減少等の危機感を共有しながら、日々変わりつつある法の規則運用や改正等を的確に捉え、村民生活の資質向上にしつかりと対応して行けるよう、今後も積極的に取り組みを行つていく考えであります。

しかし、議員から見て、今のような取り組み方では駄目だ、不安だと言う風に見えていたり、聞いているのであればその都度その都度に、直接担当課長や私どもにぶつけていただければ、変革も含めて問題解消に向けた早い取り組みもできるであろうし、そうなつていくことで、私も、職員も、村民

の皆様も、気持ちのいい相対関係が早く生まれ、明るく笑顔あふれる知夫村が出来上がっていくのではと思うところであります。

次に、接遇の成果についてであります
が、このことは先程いつた毎月の職員会議や課長会議の席で、挨拶の徹底や明るい雰囲気作りのもと、心が通い合う村づくりに努めるよう指導していますし、窓口対応研修にも出したりして改善を図っているところであります
が、その成果はまだまだ不十分だと思つて いますので、今後も徹底して改善に努めていく考えであります。

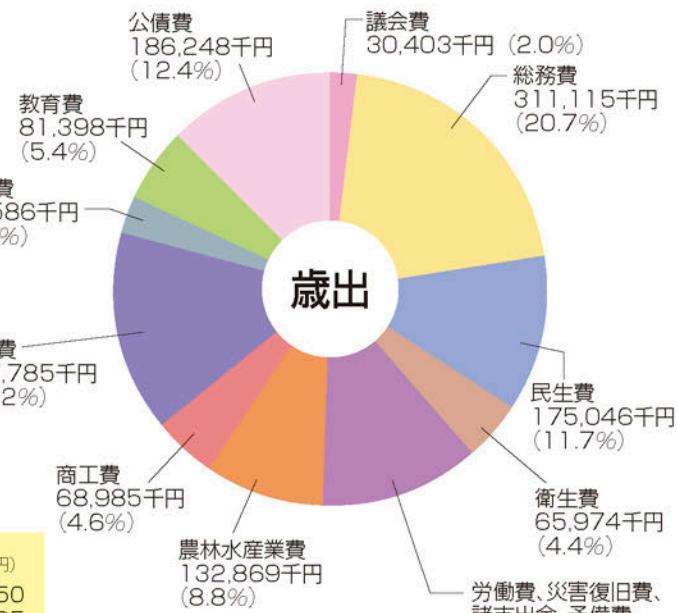
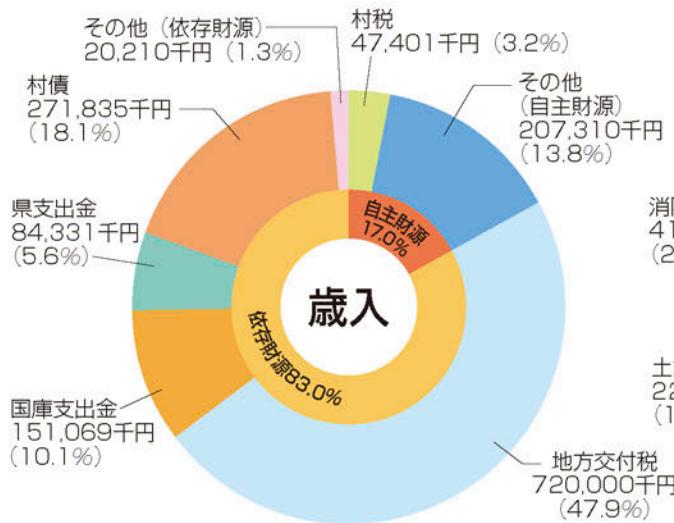
平成28年度
一般会計
当初予算

15億215万6千円

昨年度より8,423万2千円の増

- 村民一人当たりの歳出予算額
249万5千円
- 借金の返済(村民1人あたり)
30万9千円

5月1日現在
人口602人



●目的別の歳出内訳

○議会費 30,403千円

議員・事務局職員人件費、議員共済費など

○総務費 311,115千円

一般・人事・財産管理・消防・企画・徵税・情報・選挙・統計・開発センター等



○民生費 175,046千円

社会福祉・高齢者福祉・国民年金・児童福祉・保育所・戸籍・乳幼児医療など

○衛生費 65,974千円

保健衛生・生活習慣病対策・母子保健・環境衛生・ゴミ処理・し尿処理など

○農林水産業費 132,869千円

農業委員会・畜産・農業振興・林業・水産振興など

○商工費 68,985千円

商工振興・観光・公園・定住対策地域おこし・事業創出など

○土木費 227,785千円

土木・道路新設改良・維持・河川管理・港湾管理・住宅など

○消防費 41,586千円

非常備消防・水防・消防施設維持など



○教育費 81,398千円

教育委員会・学校管理・教員住宅・社会教育・文化財保護・公民館など



○公債費 186,248千円

村債(借金)の元金・利子の返済・一時借入金利子など

○労働費、災害復旧費、諸支出金、予備費 180,747千円

雇用対策・中小企業・道路・河川の災害復旧・基金への積み立て・不足の支出に備えての費用など

●特別会計

国民健康保険特別会計	144,454千円
診療所事業特別会計	145,430
歯科診療所特別会計	22,614
後期高齢者医療特別会計	21,787
簡易水道特別会計	99,371
下水道特別会計	60,679
計	494,335



島の春を告げる

第25回

野だいこん祭り開催!



小学生による踊り



小学生校歌合唱



ゲストの半崎美子さん

村民手作りのステージには、恒例の子供たちによる唄や踊りをはじめとして、特別ゲストの半崎美子さんの歌や今年で三回目のトリとなる隠岐の島町松田町長さまの自作の演歌で締めくくり、最後に抽選会、餅まきが行われました。

会場の準備から、後片付けを手伝つてくださった有志の皆様、ご協力ありがとうございました。

恒例のステージには、恒例の子供たちによる唄や踊りをはじめとして、特別ゲストの半崎美子さんの歌や今年で三回目のトリとなる隠岐の島町松田町長さまの自作の演歌で締めくくり、最後に抽選会、餅まきが行われました。

会場の準備から、後片付けを手伝つてくださった有志の皆様、ご協力ありがとうございました。



隠岐島管内の町長をはじめ沢山の来賓の皆さん



松田 隠岐の島町長
3年間連続の歌締め



恒例のグループ向日葵のダンス



豪華抽選会とフィナーレの沢山の餅まき



美味しかった!!
出店ありがとうございました



今年島に来られた方の自己紹介



大盛況の屋台



小中一貫校代表教職員による歌

四月二十三日
(土)、仁夫里

浜公園において、

隠岐の島町長松田
さまをはじめ村内
外から多くの出席

者を迎えた中で第
二十五回野だいこ

ん祭りが盛大に開
催されました。今年は昨年よりも多くの

屋台が出店し、岩ガキや焼肉、手作りパ

ンに巻きずしなど、多くの商品が販売さ
れ、早々に売り切れる屋台もあり大盛況

でした。

知夫村

春

お大師参り

手作り料理に舌づみ



知夫中学校第15期生のみなさん

15期生の同級生は42名。2年前に有馬温泉で同窓会をしましたが、それ以来のホテル知夫の里での同窓会。早い人は野だいこん祭りにも参加しました。知夫には、13名が住んでいることもあり今回15名での同窓会となりました。赤ハゲ山の野大根の花に癒され帰り際には、仁夫の集落の上からの神島、浅島、大頭の景色を見渡し故郷を懐かしみました。近年、お大師さん参りに合わせて同窓会をされる方が多くなりました。出郷者の皆様も是非、お大師参りの故郷の手作りの料理を楽しみ帰郷してください。お待ちしています。

毎年旧暦の三月二十一日に開催されるお大師参り。今年は四月二十七日(水)に行われました。各地区のお堂では、それぞれの接待による特色ある手料理がふるまわれ堪能しました。



昔は歩いて、今は車で。



一度は食べたい。河合お地蔵さんのうどん



名物のサンドイッチがある来居お堂





夢への旅立ち!

夢への旅立ちに大志をいだいて
頑張れ!

〈左から〉能海堅斗くん・山本明里さん・永谷優華さん・
古谷斎さん・上仲真奈美さん・野田郁実くん

卒業
おめでとう



よく学び!
よく遊べ!



満開の桜の下、ピッカピカの一年生3名が入学しました。

〈左から〉萬萌衣さん・濱結人くん・高田明さん

知夫
小中学校

よろしくお願ひします。 新任教職員のごあいさつ

●4月より新しく赴任された先生方です。



知夫小中学校長
わたなべ しんや
渡部 真也 先生

四年ぶりの知夫での勤務となりました。最初の勤務が平成元年からで、その頃の小中学生が今ではすっかりいいお父さん・お母さんとして頑張っている姿を見ると頗もしく感じます。小中一貫校として動き始めた知夫小中学校がさらに前進できるよう頑張りたいと思いますのでご協力をよろしくお願ひいたします。



知夫小中学校小学部
よしだ さいぞう
吉田 歳造 先生

この度、西ノ島小学校から参りました。昨年度、西ノ島の子どもたちと赤はげ山に遠足に来ました。その時、自然の大きさ、美しさに感動しました。「知夫知らずして、隠岐を語れず。」と思ったぐらいです。知夫、そして知夫小中学校の素晴らしい景色をいっぱい見つけていきたいと思います。一年間どうぞよろしくお願ひします。



知夫小中学校中学部
そた すずむ
曾田 進 先生

この度、邑南町の石見中学校から転勤してまいりました。知夫を含めて隠岐で勤めるのは初めてですが、大きな海と、素直な生徒たちに囲まれて毎日楽しく生活しています。

小学校六年生と、中学校全学年の国語を担当します。児童生徒たちが大きく成長していくように頑張ります。よろしくお願ひします。



知夫小中学校中学部
あらき けいへい
有木 恭平 先生

隠岐の島町立五箇小学校から転勤して参りました。豊かな自然、元気いっぱいの中学生に囲まれ、知夫での勤務がとても楽しみです。授業では、主に保健体育を担当させていただきます。児童生徒と一緒に体を動かしながら、子どもの成長を間近で見守りたいと考えております。子ども達の元気に負けないよう、頑張っていきたいと思います。

新規職員紹介

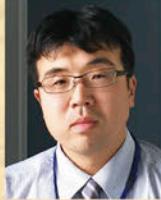
平成28年4月1日付けで
役場に新しい職員が
入庁しました。
よろしくお願ひいたします。



郡保育所
やのあきこ
矢野 晃子さん

初めまして！保育所に勤務しております矢野晃子と申します。福岡生まれ福岡育ちです！大好きな知夫で子どもたちと一緒に明るく楽しく元気もりもりで頑張ります！どうぞよろしくお願ひいたします。

ただいま出向中！



島根県
後期高齢者医療
広域連合
出向職員
さきしんご
崎 慎吾さん

今の担当は、療養費で主に補装具、移送費などをしております。生活や仕事など慣れない環境の中で周りに支えてもらっております。県や市町村そして人のつながりを大切にしながら頑張ります。月に1回は、知夫に帰る予定ですので見かけたら、声をかけてください。



隠岐の島町
ジオパーク
推進協議会事務局
出向職員
しきまさひこ
敷 正彦さん

3年間教育委員会により公民館関係では地域の皆様に大変お世話になりました。担当が教育委員会で学んだことが活かせる学校教育との連携や地域での取り組みですので教育委員会で学んだことを活かして行きたいです。知夫から離れてはいますが、島後からでも知夫のためにやっていきますし、月に1度は知夫に帰ったり行事に参加したりしますのでよろしくお願ひします。



知夫村
教育魅力化
コーディネーター
みやのじゅんや
宮野 準也さん

この度知夫村教育魅力化コーディネーターとしてお世話になります、宮野準也と申します。知夫の将来を担う子どもたちのため、全力で取り組んで参ります。少しでも住民の皆様のお役に立てるよう努めますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



知夫村
産業課職員
やだりょういち
矢田 涼一さん

この度、役場職員として採用されました矢田です。知夫で生まれ、知夫で育ったのでこの知夫のこれからのことを考えながら職に携わりたいと思います。知夫が一番。よろしくお願ひします。



知夫診療所長
いたもちたくわ
板持 卓弥さん

知夫の皆さん、こんにちは。2016年4月から知夫村診療所で勤務しています板持卓弥です。昨年までは2年間西ノ島の島前病院で勤務していましたが、今年からは知夫で皆さんと楽しく健康に生活していきたいと思っていますので、何卒よろしくお願ひします。知夫での楽しい生活法をご教授いただけますと幸甚です！



知夫歯科診療所長
ながひさむねひろ
長久 宗弘さん

この度、歯科診療所に着任しました長久宗弘です。富山県出身で石川県と倉吉市で8年間、開業医勤務をしていました。離島生活は初めてですが、自然豊かな知夫で村民の皆様に貢献できるよう頑張りますので、これからよろしくお願ひいたします。虫歯や歯周病が起こるのを防ぐ予防や、高齢者などの在宅往診を行ってきました。お口のことでお悩みがあればお気軽にご相談ください。



知夫診療所
看護師
さいとうのぶゆき
斎藤 伸之さん

広島より1ターンで来ました斎藤伸之です。愛知県名古屋市の出身です。この4月より診療所で看護師としてお世話になっております。微力ではありますが、村民の方々のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っております。今後ともご指導のほど、よろしくお願ひいたします。



知夫診療所
看護師
やまおかひろこ
山岡 弘子さん

この度、広島より知夫診療所に看護師としてきました山岡弘子です。都会育ちで島での暮らしは初めてのため、戸惑うことも多いと思いますが、島民の皆様の温かさや自然の素晴らしさに感激し、移住を決断して良かったと日々感じています。早く仕事や島に慣れるように頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

村の駐在さん

えだねりょうじ
經種 領二さん



初めまして
よろしくお願ひします

3月28日付で知夫駐在署に赴任しました
経種領二と申します。雲南市大東町出身の
32歳で、山育ちのため、海に囲まれた生活に
新鮮さと驚きを感じています。家族は妻と
子供3人（長女・長男・二女）で、島での
生活にとても喜んでいます。島であっても
生活にとても喜んでいます。島であっても
振り込め詐欺や郵便に気を付け、また、観
光シーズンになれば交通量も増えますので
ご自身や家族のことを考えて運転をするよ
う心がけてください。今後とも各種警察活
動にご協力、ご理解をお願いします。

わき さかしゅうじ
脇坂修司さんご一家



ふるさと への想い

故郷の山にむかいていうことなし、
故郷の山はありがたきかな。

石川啄木

み うら まさ ひろ
三浦正裕さんご一家



愛 知県津島市から4月に故郷に帰ってきました。長い間 証券会社に勤務し、定年後は介護施設や知能障害施設で働いてきました。父才太郎さん91歳、母タケ子さん93歳と高齢ということで「最後の親孝行をせにゃならん」と帰ってきました。6月頃には妻も帰ってきます。両親ともどもよろしくお願ひします。

知夫里島産業振興シリーズ

観光振興の島をめざして

「レストハウス神島」 オープン

憩いの体験
交流施設として



ホテル知夫の里に隣接地に「レストハウス神島」がオープンしました。愛称の「レストハウス神島」は公募と知夫の名前の由来が道路の神様から名付けられたこと等神にまつわる伝説が多いことで神の島としてのイメージアップを図る目的で決定されました。レストハウスからは、神島や浅島を一望でき、快晴時には遠く大山を望むことが出来ます。グラウンドゴルフ、サイクリングツアー等をはじめとした交流施設として、更なる長期滞在型観光振興に向けた拠点施設としての活用が期待されています。レストランでは、名物となった田上ホテル支配人の「サザエ天丼」もご賞味ください。夜は、カラオケで自慢の喉を披露できます。(要予約) 皆様、是非、お出かけください。



ホテル支配人 田上潤さん

海の散歩 『シーカヤック』

島おこし協力隊員
土井康生



昨年度は講師を招き、ガイド実施者に対するシーカヤックの体験を伴った事前講習や資源調査ならびに一般参加者に対するモニータツアーを実施しました。今年度の予定は、6月(実施日は未定)にモニータツアーを行い、その後実際にガイドツアーヘと動き出します。そのコースは、木佐根港をスタートし、まず湾内でカヤックの操作に慣れもらひ、10分程度漕いだだけで行くことのできる洞窟へ向かい、戻ってきます。3つある洞窟は、全てが繋がっており、どこからでも通り抜けることができます。その神祕的な洞窟と海の透明度の高さに知夫の自然を満喫できること間違いなし!! 他のコースもまだ今構想中ですので、期待してお待ちください。



保小中一貫教育フォーラム開催

島留学生の受け入れに向けて

4月に山口から家族4人で知夫里島の実家に引っ越してきました三浦です。毎年、夏休みには、子供たちと知夫で自然とふれあい楽しく過ごしてきました。父、母6人家族ですがワイワイ過ごす生活も楽しいものと思っています。何分慣れないことが多く皆様にご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、よろしくお願ひします。



二月二十八日(日)に開催した「平成二十七年度保小中一貫教育フォーラム」には、たくさんの村民の皆様にご参加いただきました。ただ、たいへんありがとうございました。

講師にNPO法人全国山村留学協会の山本光則先生を迎え、「小中学生の島留学」の在り方について話し合いました。村では昨年小中一貫校の「知夫小中学校」を開校し、地域ぐるみで子どもを育てていく体制づくりを進め、徐々に成果も現れ始めています。しかし、村の子どもの数は年々減少していくことは明らかであり、この対策として、教育の質の確保向上と子どもの数の維持或いは増加が、村の大きな課題となっています。

そのため、①知夫の「教育を魅力化」し、②「寮を整備し、小中学生の島留学者の受け入れ」を進めていきます。出稼者のみなさん、また村へのU-Iターンを考えておられみなさん、村に子どもたちの明るい笑い声がいつまでも響き、そして村の活性化にもつながる「島留学」をするために、きちんとした理念をもつ取り組んでいきたいと考えています。今後も、村民の皆様のご支援ご協力をお願いいたします。



遊興型観光をめざして

国立公園施設整備

平成28年度予定の観光関係の国立施設整備をご紹介します。実施にあたり、地権者の方々をはじめ、関係機関のご支援ご協力をいただき、大変ありがとうございました。



環境省・島根県事業

大山隠岐国立公園 島津島園地遊歩道整備事業

知夫里島東側に位置する島津島は、「地質」、「植物群」、北前船時代の「人の営み地」として隠岐ユネスコ世界ジオパークの資源としての活用が期待されています。平成28年度事業として渡津入口から大頭先端までの遊歩道と四阿、ベンチ、解説板の設置など、ウォーキング、サイクリング、植物観察等の観光振興を図る目的で整備します。大頭崎から島根半島や神島方面を望む夕日鑑賞は絶景です。



環境省事業

大山隠岐国立公園 赤壁駐車場・遊歩道整備事業

隠岐の島を代表する観光の名勝地である「赤壁」は、国の天然記念物として特別保護地区に指定されています。約700万年前の火山活動により形成された島前カルデラの一角として、荒波によりザックリとえぐられた褐色の断崖絶壁は圧巻であり見る人の心をとらえて離さずにはいられません。平成28年度～29年度の2ヶ年事業において約1億5千万円にて駐車場340m²(中型バス1台・レンタカー3台)と87mの歩道、トイレ休憩所の整備を行い、駐車場の確保と急勾配の歩道の傾斜緩和が図られます。



島根県事業

来居港ターミナル施設 整備事業

フェリーの寄港地として唯一2階からの搭乗が出来なかった来居港待合室は、平成29年度の完成をめざして、平成28年9月から護岸整備を始め工事が着工されます。新ターミナルには、隠岐汽船切符売場、観光案内所、売店や2階スペースではジオパークのパネル展示による学習施設を整備し、ジオ抛点施設として観光振興が図られる予定となっています。木造の上屋は温かみのある癒しの建物として、村民の皆様に愛される施設を目指します。



完成イメージ

島を楽しく活性化しまーす



活性化会長
並河真裕子

またお盆には、知夫里島大盆踊り大会を行いますので、島外在住の皆様もお誘い合わせの上是非ご参加下さい。お待ちしております!!!



長尾花街道イルミネーション



クリスマスバイキング



一宮神社お花見イルミネーション



球技大会

日時：平成28年8月14日(日) 午後8時ごろより

場所：郡地区 長浜沖波止

協賛者募集

お盆のお楽しみとして花火大会を計画しました。そこで、今年も協賛いただける団体、個人の皆様のお力添えをいただきまして花火を上げようと思っています。

ご援助いただける方は、下記の事業所が協賛受付の窓口になっていますので、よろしくお願ひ致します。

隠岐國商工会知夫支所・知夫里島観光協会
JFしまね知夫出張所・知夫郵便局
JAしまね知夫支店・知夫村役場

御協力していただける方の御連絡を心からお待ちしております。

出鄉者の皆様方へ

ご協賛いただける方は、お手数ですが、同封しております払込取扱票に住所、氏名及び電話番号を必ず記載いただき、最寄の郵便局へご持参ください。

ご協賛していただいた場合、協賛者一覧にお名前

活性化協議会の会長になつて一年が経ちました。約50名の会員の皆さんと、知夫村盛り上げ隊として、年間を通して様々なイベント活動と、子供達対象の「知夫里つ子応援団」活動を行っています！

平成28年度 イベント日程

日付	知夫村関連イベント
4月	23日(土) 野だいこん祭り
	24日(日) 隠岐ジオフェスタ(松江)
	27日(水) お大師参り(旧暦3/21)
5月	スリーデーウォーク(知夫) ※5/27海士・知夫 5/28西ノ島 5/29隠岐の島町
	7月 30日(土) 一宮神社夏季例大祭
	8月 6日(土) サザエつかみ取り
9月	14日(日) 知夫里島花火大会
	15日(木) 皆一奉納(旧暦8/15)
	24日(土) 村民体育祭
10月	1日(土)~2日(日) しまね町村フェア(松江)
	下旬 U Iターンフェア(広島) ※東京・大阪もそれぞれ開催予定(日付未定)
11月	3日(文化の日) 知夫里島どっさり祭り
12月	上旬~1/上旬 イルミネーション設置点灯

※4月は、次年度参考イベントとして掲載。

夏の夜の感動を家族みんなと、里帰りの人達と、仲間たちと、恋人と・・・・

等を記載させていただいております。載せたくない場合は振込用紙の備考欄に載せたくない旨をご記入ください。

御協力していただける方の御連絡を心からお待ちしております。

主催：知夫村花火実行委員会

後援：隠岐國商工会知夫支所・JFしまね知夫出張所
知夫里島観光協会・JAしまね知夫支店
知夫郵便局・知夫村・知夫里島活性化協議会

お問合せ

〒684-0100
島根県隠岐郡知夫村1065

知夫村花火実行委員会

TEL: 08514-8-2211
Mail: hanabi@chibu.jp

島の話題

【知夫の産業を育てる】

～和牛オリンピックを目指して～

現在、全国的に子牛の頭数が少ないため価格が高騰し知夫村の畜産農家の皆さんも喜んでいますが、今の価格がいつまでも続くわけでもない下がっていくと思います。子牛の価格は農家がつけるものではなく、購買者の方が値段をつけるので購買者の方が子牛市場で競合するような子牛をつくるなければなりません。それには、知夫村の牧野を走り回り雨風に耐えた足腰が強く病気に負けない子牛をつくるなければ高く評価してもらえない。昔から農家の人が守ってきた知夫村の放牧主体の飼養体系を維持し、その時代に沿った和牛改良をしながら次の若い人達に引き継いでいきたいと思います。また、和牛繁殖(牛飼い)に関心のある方は役場産業課または知夫村和牛改良組合事務局(農業協同組合知夫支店)までお問い合わせください。国、県等の各種新規就農支援事業が受けられる場合もあります。いつの日か5年に一度開催される和牛のオリンピックである全国和牛能力畜産共進会へ、知夫村からも出場できるそんな夢を持ちながら改良組合員みんなで協力しながら牛飼いをしていこうと思います。



知夫村和牛改良組合長
西村節夫さん

【知夫の話題を世界へ】

～カプチーノコスト

コウタ(福山康太さん) & トシヤ(前井出隼也さん)が中心となり、知夫村を世界に知ってもらうためYoutubeにて動画による知夫のイベント、文化財などの話題を投稿しています。4月から「隠岐★ドキ！あまチャンネル」にも出演しています！ケーブルテレビを通じて島根県内中に放映されています。内容が楽しくオファーが絶えないとか・・・。応援よろしくお願ひします。



テレビ撮影の一コマ

【これはいどうじゃな～】

～大漁ヒラマサ18kg～

豪快な18kgのヒラマサを手にするのは、知夫の水産業界の担い手濱辰成(40歳)さん。知夫村にUターンして14年になります。水揚げした魚は家族全員で外しから箱詰めまでのお手伝い。捕れたての新鮮な魚は、地元の方にも配られ大変喜ばれています。辰成さんの「酒は飲んでも、飲まれるな。」のモットーは今も健在です。大変参考になります。



海福丸
濱 辰成さん



一家総出にて魚は
ずし



漁協での出荷

うまい!! 知夫里島産イワガキをどうぞ!!

Iターンとして知夫に来られて13年目の南下隆史さん(48歳)。知夫イワガキ会の会長として東京、大阪をはじめとして個人の料理店を中心に販売出荷に大忙しの毎日を送っています。海のミルクとして全国的に有名なイワガキ。特に日本海で育ったイワガキは豊富な栄養分を含んだ日本海深層水の影響を受け味も最高と喜んでいただいている。1箱約12個入4.5gを6,000円(送料込)で販売しています。ご注文は、5月~7月初旬までJF知夫漁協JFしまね浦郷支所知夫出張所8-2331までご連絡をお待ちしています。



知夫村イワガキ会長 南家 隆史さん

村のお店 横川電気

ホテル職員募集

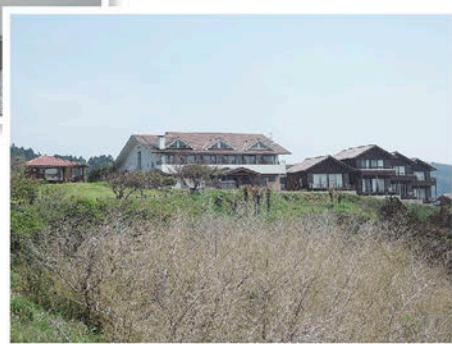
～ホテル知夫の里で 働いてみませんか。～

募集する人材

- 調理人 … 契約社員2名
 男女不問 年齢65歳位まで
 勤務時間 7:00～19:00時の間で、9時間拘束8時間勤務
 給料 17万円～ 応談
 厚生年金・健康保険・退職金・雇用保険・住宅、通勤手当
 7月・12月賞与あり、隔週6日休み。
- 調理人補助 … パート2名
 条件は、一般的な家庭料理出来る範囲です。男女不問
 65歳位まで
 一日3～6時間、週に2～4日の勤務が出来る方、時給840円
- フロント … 社員1名
 男女不問 年齢45歳位まで
 勤務時間 7:00～21:00時の間で、9時間拘束8時間勤務
 給料 14万円～応談
 厚生年金・健康保険・退職金・雇用保険・住宅、通勤手当
 7月・12月賞与あり、祝日、隔週6日休み。
- その他 … ホール・リネンパート 2名
 男女不問55歳位まで 一日3～6時間、週に2～4日の勤務が出来る方、時給800円



レストラン神島



ホテル全景

村内の皆様、島外にお住いの皆様、
 健勝でいらっしゃいますか。当店は
 昭和54年4月に開店以来、皆様にご愛
 顧頂き有難うございます。

業務内容

- 1、家電販売、修理(パナソニック)
- 2、石油機器技術管理士資格
- 3、電気工事士
- 4、建築配管技能士
- 5、危険物取扱者
- 6、福祉住環境コーディネーター
- 7、中国電力、業務委託

故障修理、集金、検針、取次店。
 8、NTT西日本、電報配達
 9、卓丸水産

ります。今後ともどうぞご愛顧お願い
 致します。

電化ショッピング横川

TEL 08514-8-2846



*村内の光電話をご利用の皆様に
 お願い!!*
 村内無料電話、38-12846でお電
 話を掛けられると、勝手ながら電話
 が転送になります。(転送分は当店の支払
 いです)
 様々な仕事をしながら、頑張ってお

間給湯器(ボイラ)、石油ス
 トープなど。
 3、電気工事士
 4、建築配管技能士
 5、危険物取扱者
 6、福祉住環境コーディネーター
 手取り工事等

故障修理、集金、検針、取次店。
 8、NTT西日本、電報配達
 9、卓丸水産

故障修理、集金、検針、取次店。
 8、NTT西日本、電報配達
 9、卓丸水産

【おめでとうございます】

～島根県町村議会表彰～



高田 武さん

知夫村の活力ある発展を願い議会活動を通じて
7期28年の長きにわたり活躍した高田武さんに全
国町村議会議長会から表彰状が授与されました。

高田さんは議員活動として最も力を入れてきたこ
とは、知夫村の発展、活力ある知夫村作りのため
村民福祉向上推進を行つたことです。また、見聞を広めるため赤い鳥居
の満潮に浮かぶ厳島神社、秋の宮島等に議員旅行したことが良い思い出
となつてゐるそうです。知夫の将来に期待することは、生まれて育つた
この知夫村の人口を増やし、発展させ、合併等は拒否し自治体としての
知夫村を子孫に残すことを期待したいとのことでした。

戸籍コーナー

(太字は村内在住者・敬称略)

平成28年2月～平成28年4月まで

ご結婚
おめでとうございます

織田 一樹
（大阪府）
矢田 菜奈
(郡)

やすらかに
心からおめでたし上げます

中濱伊志子（91）
谷川 フテ（90）
来居 郡



（編集後記）
テレビ時代劇でおなじみの八代
將軍徳川吉宗は「幕府財政と國
民の心の回復」を目標に「人間
の心をよくするためには環境整
備を行わなければならない」と
して隅田、玉川堤、飛鳥山など
の桜の名所を設けたとのこと。
経済の発展は芳しくありません
でしたが、今日の日本文化の基
礎を築いた時代ともいわれてい
ます。五月の季節、赤ハゲ山一
面に咲く野大根の花は、牧歌的
風情にあふれ、訪れる人の心を
魅了しています。心豊かな人の
住む知夫村。ご意見をお待ちし
ています。(山本)

E-mail : shou*kan@chibujp

～空き家・土地物件の
斡旋～

出郷土者の皆様へ

住民の方々をはじめ水産、畜産、観
光振興の安心安全な就労ができる島
を目指して、島全域で携帯が使用でき
るようにNTTドコモと中国電力と環
か。知夫村は、下水道による水洗トイ
定年を迎えた方等、故郷に帰つて第
二の人生をのんびりと釣り、カナギ、
畑作りなどをして過ごしてみません
か。知夫村は、下水道による水洗トイ

レや光通信も整備
され、衛生面での
充実やインターネ
ット環境が整つて
います。お問い合わせは観光振興課
まで(08514
1-812211)。



ありがとうございます

金一封をいただきました。

(敬称略)

広報郵送料

道上シゲコ
(福岡県)

小松 美幸
(京都市)





濱 結人くん



高田 明さん



山上憶良は、子は無上の宝であるとして
「まさるたから こにしかめやも」
と詠みました。
知夫の宝を紹介します。



奥本 勝海くん



山根 里桜さん



山本 凛里さん



三浦 楓くん



谷 健児郎くん



並河 敢大くん



永谷 幸絹さん



萬 翔瑛くん



奥本菜瑠海さん



高田 藍さん



三浦 凜乃さん



山本 想良くん

小新 大地くん

野田 穂佳さん



下廣 凌雅くん



柴田 若菜さん



上仲七海日さん



原 万依佳さん



南家 涼子さん



古谷 有己くん



小新 隼人くん



濱 人和くん



能海 瑞生さん



谷 彩凪さん



鈴木 ルイくん



番谷 美月さん



山本 笑里さん



並河 桂吾くん



徳若 未来さん



高田 光さん



佐々木 葵くん